

第48回 岡山県本部総会報告

2016年 7月22日 守る会岡山県本部

1. 開催日時 2014年 7月 3日(日) 9時30分～11時30分
2. 開催場所 サントピア岡山総社 3階「豪溪の間」
〒719-1142 岡山県総社市泰1215
3. 出席者全体 41名
内訳 守る会会員 38名(内被被害者 38名)
その他 3名(来賓 3名)

4. 来 賓

- ①岡山県救済対策委員長 井上慶朗
- ②森永乳業(株)渉外部中国事務所長 市川元章
- ③岡山県議会議員 氏平みほ子(日本共産党)

5. 祝電・メッセージ

- ①ひかり協会理事長 松田 朗
- ②ひかり協会労働組合委員長 辻岡孝司
- ③守る会全国本部理事長 桑田正彦
- ④岡山県知事 伊原木隆太
- ⑤岡山市議会議長 則武宣弘
- ⑥自由民主党岡山県支部連合会幹事長 天野 学
- ⑦岡山県民主医療機関連合会会長 高橋 淳



6. 新役員

- 委員長 森脇良明
副委員長 徳田和夫(全国常任理事兼務)、真田博美(財政担当兼務)、吉田康子
事務局長 春木範子
常任委員 岡 孝治(全国四役兼務)、南早百合、平松邦夫、広瀬成尚、河本尚子、
入江 弘、牛房紀晃、堀 達人、新谷 泉、山根一郎、山元一生
幹 事 入屋健二、渡邊桂子

7. 議案に対しての主な質問・意見、答弁の内容

(発言)・・・備中支部 平松代議員

日ごろの協会職員の皆さんの努力や行政協力、専門家の皆さん力添えがあって、施設入所ができたり、在宅での生活が充実されるように、障害の重い被害者の皆さんが生活にはプロの人たちの力が根底にあると思う。

守る会としても障害が重い被害者を援助していくという方針を持っており、その視点で見たとき何ができるかと言うとふれあい訪問だと思うし、被害者である私たちにしかできない活動です。

施設に入っていたり、家でヘルパーさんとの関わりがあるだけの閉じこもった被害者の方たちには、自分のために来てくれる仲間との関わりは心づよいと感じると思うし、継続して訪問し良い関係を積み重ねていくことが大切であり、障害の重い仲間のためにもっと充実する必要があると思います。

(回答)・・・森脇

岡山のふれあい活動は、始めたばかりですが重い障害のある被害者を仲間として訪問し、かづける活動は私たちにしかできない大切な取り組みであり、来年度は12名の仲間の訪問を計画しておりますが、ひかり協会の職員の皆さんに顔つなぎをお願いしもっと多くの仲間の皆さんの訪問を今後できればいいなあと考えています。

そのためには、現在は、県本部の役員の皆さんや、一部の協力員の皆さんで行っておりますが、多くの守る会員の皆さんのご協力が必要ですので、力添えをよろしくお願いいたします。

(発言)・・・備前支部 入屋代議員

岡山県本部内規(案)の実施時期が2016年9月1日となっておりますが、どうしてこの時期になるのか説明願います。

(回答)・・・森脇

全国本部の規約17条で都府県本部の内規は、全国常任理事会の承認を得て効力を持つとあります。

7月31日の全国常任理事会で承認が得られるものと仮定して、2016年9月1日としております。

8. 主な活動方針での提案

今後の自主的グループ活動の方向性と支部活動のあり方、救済事業協力員活動・ふれあい活動の拡大、組織強化(会員拡大)、被害者対策対象者名簿に名前を載せる取り組みの拡大。